

令和5年4月23日執行 茅野市議会議員 一般選挙公報

茅野市選挙管理委員会

茅野市議会議員一般選挙

投票日 **4月23日**(日)

やさしくたくましい活かに満ちた
夢のあるまちづくりを目指します

●雇用の創出で地域に活力

あらゆる産業の振興と雇用の充実・確保

●子育て支援と教育の充実

希望が持てる子育てで創造力あふれる人づくり

●次世代に対応できるまちづくりの実現

みんなが笑顔で暮らせる地域の実現

◇プロフィール

- ▼豊平南大塩 満68歳 農業
- ▼茅野市議会議員 2期目
- ▼岡谷南高校卒業
- 総務環境委員会委員長 (R 4)
- 同志社大学経済学部卒業
- 予算決算委員会委員長 (R 2)
- 下諏訪町役職 38年勤続
- 経済建設委員会委員長 (R元)
- (教育子ども課長)
- ▼諏訪大社豊平地区大総代
- ▼長野県ポト協会：副会長
- 中部ポト連盟：理事



やじま
矢島まさつね

(六十八才)

大軍拡より 暮らし・福祉・教育

暮らしと営業を守る日本共産党の三議席を

子育て支援3つのゼロ

- ① 学校給食費の保護者負担を無料
- ② 十八歳までの医療費窓口負担を無料
- ③ 国保税均等割を十八歳まで無料

市民の声を議会に届けます

- 消費税5%に減税、インボイス制度の中止
- 中小・零細企業への技術的支援で、最低賃金時給一五〇円の実現
- 農業の所得補償の充実、肥料と飼料高騰への補助
- 国保料と介護保険料の引き下げ
- 加齢性難聴者の補聴器購入補助
- 行政のデジタル化から個人情報を守る
- ジェンダー平等、男女の賃金格差を正す
- 気候危機打開、再生可能エネルギーへの転換

財源は…
茅野市年間予算
300億円の
たった0.9%で
実現できます！

●1951年茅野市米沢生まれ●茅野高校卒。ちの地区青年団長。テノン(旧三信光学)に就職●その後、信濃睡眠研究所にて睡眠を研究、「安眠枕」を開発。枕調整師。向山寝具店店主。諏訪地方民主商工会理事、どて草の会副会長、長野県農業指導員。



日本共産党
向山平和
ひら かつ

このまちを
もっとすてきなまちに

3期にあたり取り組む課題

- ◆適切な議員定数・報酬の検討・決定
- ◆本町商店街通りの道路整備促進
- ◆病院と診療所を結ぶ医療連携体制
- ◆高齢者・障がい者の移動支援



おびいちろう
小尾一郎

略歴
1957年(昭和32年)生
諏訪清陵高等学校卒業
慶應義塾大学法学部政治学科卒業
茅野青年会議所専務理事

議会
総務環境委員長
福祉教育委員長
予算決算委員長

軍拡より暮らし・福祉・子育て!!

子育て支援3つのゼロを!
市予算(300億円)の0.9%でできます。

- ① 18歳までの医療費ゼロ!
18歳までの医療費ゼロは南信6市で茅野市だけ残されています。
- ② 学校給食費 小中学校ゼロ!
長野県下でも、21自治体で無料化が実現しています。
- ③ 子どもの国保税ゼロ!
国の制度でも未就学児の国保税(均等割)が5割軽減に。

住民の声を議会に!暮らしの支援を!!

- 国保税・介護保険料の負担減免。
- 中小企業支援最低賃金時給1,500円に。
- 農業者への支援や肥料などの補助。
- 「のらぎあ」などの公共交通の改善と充実。



伊藤まさひろ
日本共産党

茅野市の未来を創る

夢を追いかける子どもたち
学生に手厚いサポート体制を!

将来の茅野市を担う子供達を市全体が支えてサポートし、今から未来を創る政策を私は実現していきます。

茅野市を未来の若者たちに託せるように一生懸命議論します。

「為せば成る
為さねば成らぬ何事も」

プロフィール：茅野市出身、亜細亜大学卒業
(株)矢島(株)スズヤを経て茅野市総合サービス(株)で勤務。地元茅野町では令和元年に区長を務め、上川橋開通に携わる。



きくち一夫
か ず お

だれもが笑顔で安心して暮らせる茅野市に。
あなたと一緒に、茅野市の未来をつくります。

- 1 つながり支え合い、住みよい茅野市を目指します
- 2 女性の声を市政に届けます
- 3 高齢者や子供を守る新しい時代の改革を進めます
- 4 自然と人が共生し、安心安全に暮らせる茅野市を目指します



きむらあけみ
木村明美

プロフィール
茅野市湖東在住 仲町出身
昭和42年生れ 56歳
永明中学校卒業
諏訪商業高等学校卒業
湖東小学校
PTA副会長、母親委員長
90周年記念事業実行委員
諏訪商業高校PTA副会長
茅野市議会議員
茅野市議会議員
経済建設委員会副委員長
広報広聴委員会副委員長
交通弱者の移動手段を考える
議員連盟副会長

現在
結婚支援「出会いの広場」の会事務局長
美サイクルの会の運営委員会 副会長
市民団体「オーガニックファーマーズ」 副会長
連絡協議会事務局

市民と地域に優しい、元気で活気あるまちづくり。

- ◆市民の生命と財産の安全・安心を目指します
- ◆遊休農地の活用を推進致します
- ◆森林整備で自然豊かなまち
- ◆観光のまちで活力を
- ◆リモートワークが快適に行えるまち
- ◆スポーツに関わる人たちの元気を創造したい

両角みあき プロフィール
●昭和40年5月28日(1965年)生まれ 満57歳
●茅野市北山瀬川
●昭和59年岡谷南高等学校卒業
●昭和63年日本大学法学部卒業
●現在茅野市の両角建具店に仕事

経歴
●スポーツ振興議員連盟 会長(現)
●諏訪市茅野市衛生施設組合 副委員長(現)
●福祉教育委員会 委員長(現)
●茅野市議会議員 副委員長(現)
●東海大学付属諏訪高等学校スクータース部 監督(元)
●北山小学校 PTA 会長(元)
●茅野市木工組合 監事(現)



みあき
両角みあき

住んで良かった「茅野市」に
住んでみたい「茅野市」に
誰もがよかったと思えるまちに
中心街から離れた地域が置いてきぼりにならないように

- 生命を守る**
減災：災害危険箇所の整備
防災：消防団と自主防災組織の連携強化
- 暮らしを守る**
高齢者の足(移動)の確保
子どもの医療費補助を成人まで引上げ
- 議会改革**
議員定数削減(現行の18人→15人程度)
議員の多選防止の取り決め



とうじょう
東城もとし

軍拡は戦争への道 平和が一番! こどもの医療費18歳までと給食無料! 国・県にはっきりともの言える市議会に!

- 「戦争国家」作りは許さない
安全保障は徹底した平和外交で!
 - 防衛費のための増税は許さない!
コロナ禍で生活は大変税金はくらし最優先に!
 - 国保税・介護保険料の軽減
行政のデジタル化は市民理解の上でデジタルを使えない人も取り残さない
 - 中小企業支援で最低賃金UP
少子化対策は結婚を望める所得から
 - のらぎあ等公共交通の改善と充実
 - ジェンダー平等社会の実現
 - エネルギー自給率100%へ!
- くらしと平和を守る日本共産党の三議席を



望月かつじ
日本共産党

市民税5%減税で 茅野市の人口を増やし、税収を上げます

市役所の土日窓口を開設します
出産、子育て、公立教育費用すべて無償化
1人1人が自分らしくいきいきと生きて、
子ども達に夢や希望が持てる社会を創ります
食品添加物や農薬などの化学物質に依存しない社会にします
茅野どんばんを観光名物にします
消防回員、月5回まで市営温泉無料にします
備前正、(備前を廃止して)セラミック備前を保障適用します
備前はフクチンを1回も打ってませんが、ずっと陰性で元気で
対症療法より原因療法、自己免疫力を上げる生活習慣。未病、予防医療
ベジックインカムの普及
(茅野市のみで使える電子クーポン2000円分を毎月茅野市民に支給)
地元や自国に誇りを持ち、文化や伝統を後世に継承します
有事に備え、茅野市内に、防空壕、核シェルターを建設します
茅野市の各種公園に懸垂などの筋力健康遊具を設置します
化学的な除草剤の使用を制限し、人と自然を守ります
SDGs
ハケ岳接岸駐車場や吉田山などの登山道砂利道を整備します



らぶ&ピース
ごとう輝樹

小さな声から政策実現!

- 長田ちかおの「CHINO」ビジョン
- ① 子どもが安心して暮らせる茅野市へ
困難を抱える子どもへの支援体制の強化
心に秘めた悩みを相談しやすい環境構築
 - ② 人にやさしい健康長寿の茅野市へ
「がん対策」「認知症対策」の強化
 - ③ 地域防災力強化、社会インフラ老朽化対策
 - ④ ポストコロナの産業・観光活性化
- 長田ちかお 主な実績
- 3歳児健診で弱視早期発見のため、屈折検査導入
 - 地方創生臨時交付金活用による物価高対策、給食費対策の提言
 - 子ども医療費現物給付方式導入
- プロフィール
● 1948年生 玉川六山出身
● 早稲田大学社会科学部卒業
● 茅野市議会議員 2期
● 茅野市議会
元監査委員
元経済建設委員長
元予算決算委員長
● 家族 妻、1男2女
● 信条 誠実、責任感



長田ちかお

